

保護者各位

スクールにおける3つの躰

『挨拶をする・掃除をしよう・履物を揃えよう』の実践について

グンゼスポーツ株式会社
西宮店支配人 野田 将太郎

この度は、グンゼスポーツクラブスクールにお申し込みいただき誠に有難うございます。大切なお子様の心と身体の健全な育成に努めて参りますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、当クラブは各スクールにて練習前後のコーチとの挨拶にプラスして『保護者様に向いてのお辞儀』そして練習後の『練習場所の掃除』を実践しております。ジュニアスクールとして実施するにあたってその経緯と真意を、また大切なお子様をお預かりしているコーチ陣の熱意をお伝えし、運営方針のご理解を賜りたくお願いする次第でございます。

昔も今も野球部等の運動系クラブは練習前後に帽子を脱いでグラウンドに向かって大きな声で挨拶をし、試合の前後は相手の健闘をたたえ、また応援の保護者、関係者に帽子を脱いで挨拶を行い『けじめ』をつけたものです。また練習後はグラウンド整備、器具の片付け、次の日の段取りをして練習を終えたものです。特に今でも、少年野球、少年サッカー、バレーや武道等、躰の厳しいクラブチームは『挨拶』や『掃除』をしっかりと行っています。ところが、同じ子供達の習い事として、同じスポーツとしてスイミングスクールや体操スクールにはそういった習慣がありませんでした。

しかし、私達の役割として、スポーツマンとして健全な行動、けじめ、挨拶を含めた人としての基本的マナーやモラルを、水泳や体操というスポーツを通じて子供達に伝えていく必要があるのでは、という結論にたどりつきました。

- 『挨拶をする』は、スクールに通わせてもらっている事、送り迎えしてもらっていること等親や家族に『ありがとう』の感謝の気持ちを持つよう指導しています。各クラス練習前後は保護者様に対面し『感謝のお辞儀』を実施しております。
- 『掃除をする』は「物事のけじめ」「次の人が気持ちよく使えるようにする」意を伝え、幼児体操クラスは鉄棒や窓ふきから、スイミングはプールサイドの水巻きから、その他クラスは床の雑巾がけ等実施しており、学年が上がるごとに範囲や内容を変えていっております。
- 『履物を揃える』は練習器具の後片付けを行うことにより、物を揃える、気持ちを整える、次の行動の準備と伝えています。

各ご家庭の教育レベルには到底追いつきません。コーチ陣も人としてはまだまだ勉強段階で、大切なお子様の『教育』『躰』等もっての他ですが、皆様のご協力のもと、一緒に成長させていただきたくお願い申し上げます。手本になる様、気配り心配りを忘れず、礼儀正しく爽やかに子供達に情熱を持って行動してまいります。

練習前後の挨拶には挨拶を返してあげて下さい。ギャラリー越しに保護者の方と目が合う瞬間はとても嬉しそうです。いつも探しています。プールでは一瞬の息継ぎの中でも保護者の方を探しています。掃除や履物を揃える事は家でも実施できます。グンゼスポーツで学んだ事を実践させて上げて下さい。掃除道具は洗って片付けるところまで伝えていくつもりです。

まだ始まったばかりです。知る限り日本中のスクールで例もないと思います。まだまだ未熟な取り組みですが1年、2年、3年と続けていくうちに基本礼儀作法が身につく『心が育つスクール』になると信じて実践し続けます。ご理解賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具